

金沢赤十字病院 いしかわ921在宅ネットワーク

地域で療養するということ ～病んでも老いても住み慣れた地域で生活するために～

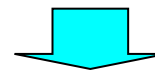
対象地域 **〒921**で始まる地域 → 石川県金沢市南部と、野々市市
人口 金沢市南部 123,839人 野々市市 49,562人 合計 173,401人
高齢化率 20.7%
地域包括支援センターは、図の7ヶ所



地域の特徴

診療所(うち在宅療養支援診療所)	82(28)
病院(うち在宅療養支援病院)	15(5)
訪問看護ステーション	16

医療、介護、福祉の関連施設数 **547!**



医療介護の関係機関が多く、情報が集約されていない

☆事業開始の2012年7月～2012年1月末までに介護関連施設を中心に **14ヶ所** 増えた

ツナグ役割の拠点

金沢赤十字病院

300床の地域の急性期病院 開放病床37床

→ 自らは在宅医療をおこなわない



なぜ？在宅医療連携拠点事業を行うか

地域とのつながりが強い

開放病床登録医177人 地域の医療機関をバックアップする機能

平成11年～18年まで在宅介護支援センターを運営、地域との繋がりが強い

情報を発信している

金沢南消化器ネットワーク、金沢南糖尿病ネットワークの中心



多職種連携のための研修会・勉強会

研修会回数	グループワークを伴う多職種連携研修会 12回 講義形式の専門研修 4回 非医療職対象の勉強会 6回
参加人数	22回の延べ参加者 1050人
平均参加者	47.7人
ニーズ充足度	関心のあるテーマか 4.8/5.0点
満足度	仕事に役立つか 4.4/5.0点
目標達成度	シラバスの目標を達成できたか 4.4/5.0点
新たな顔見知り	多職種連携研修会での新たな顔みしり 4.3人
研修参加施設	全547施設のうち、211施設が参加

ホームページの構築

専門職への情報提供のハブ機能

921地域の医療・介護・福祉機関の情報を公開

<http://ishikawa921.net>

平成24年度在宅医療連携拠点事業

いしかわ 9 2 1 在宅ネットワーク 個人情報保護方針 サイトマップ Tel. 076-280-1000

活動紹介

地域のサービスや施設を知る

この町のサービス

この町の療養を力強く支えるサービス。地域にある身の回りの施設を紹介します。

[> 詳しく見る](#)

地域の研修会情報を知る

研修会情報

921研修会情報

医療的処置対応

胃ろう	経鼻カテーテル	中心静脈栄養	在宅酸素療法	気管切開
●	●	×	●	×
人工呼吸器	NIPPU	吸引	透析	インスリン注射
×	×	●	●	●
褥瘡	リハビリの継続	バルンカテーテル	要相談	その他
●	×	×	×	個別に応

医療対応の情報共有

地域療養について考える

地域で療養するとは?

専門職はID・パスワードでログイン
専門職情報の閲覧、自機関情報の更新可能

ホームページの構築

地域住民への普及啓発・情報発信

地域で“療養する”ということ

① 在宅療養について解説

f いいね!

地域サービス

相談をする

自宅で療養する

施設で療養する

f いいね!

f 送信

Tweet 0

サービスの仕組みと考え方を知しましょう

② 地域にあるサービスの解説

1st- 相談をする

国の調査では
んでいます。し
過ごしたいと思
自分の、そして
「終末期」とい
るだけ長く安心
えることが必要
皆さんが、地

療養生活の中では、いろいろなことが起き

ドアを開けて、いろいろなサービスを利用しまし
う!

自宅で療養できればいいのですが、実際には大変では…、自宅で療養することを願いつながら、い
いと不安や心配が頭をよぎり、踏み出すことができない。そんな思いを抱くかたも多いかもしれま
せん。しかし、いしかわ921の地域には、そんなみなさんをサポートし、願いを実現できる数多くのサ
ービスがあります。

事例で学んで、しっかり理解!

退院後は自宅でリハビリを続けることになった石川さん。しかし、あまりに夫でははい奥さんと二人
きりの生活では「本当に大丈夫だろうか」といっていると不安がよぎります。

③ 具体的な事例でサービスを解説

サービス一覧(登録がある施
設)

1st- 相談をする

01: 病院

02: 診療所

04: 居宅介護支援事業所

2nd 自宅で療養する

05: 訪問診療

06: 訪問歯科診療

07: 保険薬局

08: 訪問看護

マキコ氏のこの記事に注目!



2013年1月9日

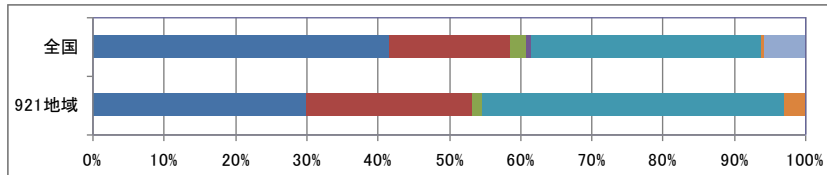
市民公開講座 Q&A

④ 一般市民からの質問方式

在宅医療の普及啓発

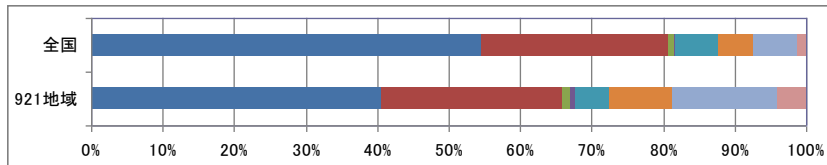
住民アンケート

介護の場所



30.1%が自宅選択 全国値と比べ12.3%低い

最後の場所



40.7%が自宅選択、全国値と比べ13.9%低い



タウンミーティング

自分の終末期について考え、伝えておくことが重要



市民公開講座

テーマ： 人生の終い方を考えていますか？
～共に考え、語り合うために～

自分の死生観と向き合う
考え方の変化があった人 33%

人材育成と、次世代へのメッセージ

金沢大学学生との共同研究
「退院患者の療養先選択に関する
要因分析」



小学生から高齢者
までを対象とした
メッセージブック



金沢大学看護学生 データ収集の支援
「望ましい終末期医療に関する意識調査」



介護の日イベント
地域の介護福祉士養成校で多職種連携のWS

成果のまとめ

成果

- 多職種の顔見知りの関係構築を促進。活動を重ねる中で、顔見知りの関係が「人となりがわかる関係」に進展した。
- 普及啓発活動は、地域住民の在宅医療の理解を促進、意識変容に関与した。
- いしかわ921在宅ネットワークのノウハウや活動は、近隣の他地域で活用されている。
- 『ツナグ役割』を担うコーディネーター型連携拠点は、当地域の多職種や地域住民に対する在宅医療の推進に役立っている。

課題

しかし、医療介護関係機関が多くある地域であり、研修会等への参加が少ない施設がまだまだある。また、病院と地域との連携も中途である。

金沢南地区での、在宅ネットワークの継続が必要である。

